

# 日本語・日本文化総合教育研究センター

Research and Education Center for Japanese Language and Culture / REC-J

令和6年度に文科省より筑波大学が採択された「高度日本語人材育成のための教育システム開発推進事業」において、新たに開設した「日本語・日本文化総合教育研究センター(REC-J:Research and Education Center for Japanese Language and Culture)」について広く情報発信するとともに、日本語教育機関・日本語教師等の交流活性化と連携強化を目的としてキックオフシンポジウムを開催します。本事業では、本学がこれまで行ってきた日本語教育への取り組みや日本語人材育成のノウハウを中核とした日本語教育の専門性を発展させ、国内外での日本語教育の質や研究力の向上に寄与すべく、オールジャパンで日本語教育や日本語文化教育への取り組みを支援することを目指します。本シンポジウムでは、新たな局面を迎えた日本語人材育成と日本語教育の発展に向けた展望、日本語教育を通じた多様な日本社会実現に貢献するための議論を深めます。

## プログラム

12:30 - 13:00	開場・受付
13:00 - 13:10	<b>開会のあいさつ</b> 加藤光保 / 筑波大学副学長・理事 (教育担当)
13:10 - 13:30	<b>日本語教育・コミュニケーション・ビジョン2024</b> 小野正樹 / 筑波大学グローバルコミュニケーション教育センター長、 人文社会系 教授
13:30 - 14:30	<b>基調講演1</b> 『異言語教育』としての日本語教育 西口光一 / 広島大学特任教授、公益社団法人日本語教育学会会長 <b>基調講演2</b> 「日本語教師とインクルーシブ教育」 来嶋洋美 / 日本語教育専門家、元国際交流基金日本語国際センター専任講師
14:30 - 14:45	全体討論
14:45 - 15:00	休憩
15:00 - 17:00	<b>シンポジウム「日本語教育の発展に向けて」</b> 「共創のための日本語教育 - 制度と人材育成の歴史と展望 -」 田中祐輔 / 筑波大学人文社会系 教授 「ICTを媒介として学びの成熟を支援する」 伊藤秀明 / 筑波大学人文社会系 准教授 「地域日本語教育との向き合い方」 澤田浩子 / 筑波大学人文社会系 准教授 国内外研究者からの期待と全体討論 コメンテーター 守時なぎさ / リュブリャナ大学 副教授 クロージング
17:00 - 19:00	意見交換会 会場5階にて 参加費 2000円 ※シンポジウムにご参加いただいた皆様との交流と意見交換の場を設けてさせていただきます。お時間の許す方はぜひご参加ください。

学びのあり方を創造するー社会を牽引する「日本語人材」の育成ー

キックオフシンポジウム

参加申込はこちらから

<https://forms.office.com/r/DY9TrzU6H2>



お申込み締切  
12/6  
(金) まで

2024 12.14 (土)

13:00-17:00 オンライン参加も可

TKPガーデンシティPREMIUM 品川  
〒108-0074 東京都港区高輪 4-11-16 京急第11ビル6階



日本語・日本文化総合教育研究センター  
Research and Education Center for Japanese Language and Culture



筑波大学  
University of Tsukuba

お問い合わせ

筑波大学 REC-J 事務局  
rec-j@un.tsukuba.ac.jp

REC-J ウェブサイト  
<https://rec-j.cegloc.tsukuba.ac.jp>

主催：筑波大学グローバルコミュニケーション教育センター (CEGLOC)  
共催：筑波大学人文社会系